

住民協働

『大渡橋周辺河川敷の利用について語る会』を開催！

釜石地方振興局土木部

釜石市街中心部に位置する大渡橋周辺河川敷を活用した取組みについて、平成17年度にワークショップを2回開催しましたが、大渡橋架け替え工事が完成し、河川敷の活用に向けた環境が整ったことから、その有効利用について語る会を昨年11月に改めて開いたものです。

参加者からは、鮭まつりや手作りいかだの川下り大会を望む声や、釜石市で行なっている『味覚フェスティバル』のサブ会場にしてはどうか等のアイデアが提案されました。また、使いやすい広場の整備や洪水時に水が街側に流れ込まないようにゲートの設置等の要望もありました。

今後これらについて釜石市と共に検討を行なう等、地域の方々が主体的に河川敷を利用した取組みが行なえるように地域をサポートしていきます。

今後とも皆様のご協力について、よろしくお願いします。

◆『大渡橋周辺河川敷の利用について語る会』に基づいた振興局土木部の今後の動き

- ・ 『どんと祭り』までに河川敷の整地を行ないます。
- ・ 河川内に散乱しているコンクリート殻を除去します。
- ・ 河川敷を利用した『鮭まつり』の可能性について釜石市役所と共に検討します。
- ・ 河川敷利用の手引き(仮称)を作成します。

(今回のワークショップの詳細は、下記の釜石地方振興局土木部のホームページをご覧ください。)

Click!

<http://www.pref.iwate.jp/view.rbz?nd=1457&of=1&ik=3&pnp=78&pnp=1447&pnp=1457&cd=7809>



【様々な意見が出された、語る会の様子】